

「元町映画館 8 周年」 × 「南京町生誕 150 年」 特別企画
プレス説明会 概要資料 改正版

2018.06.15

「元町映画館 8 周年」 × 「南京町生誕 150 年」 記念、特別上映

日時：2018 年 8 月 18 日(土)～8 月 24 日(金)

会場：元町映画館(兵庫県神戸市中央区元町通 4 丁目 1-12)

休館日：なし

主催：元町映画館

共催：(有)民生、(株)劉家荘

後援：南京町生誕 150 年記念事業実行委員会、神戸観光局

開催概要

元町映画館は8月21日に8周年を迎えます。その記念日に合わせて、当館では毎年、“周年企画”と題した独自の特集上映を企画、実施しております。毎年テーマを決めて開催する特集上映を今年は劇場近くの神戸・南京町と一緒に盛り上げることになりました。南京町は今年で生誕150年をむかえ、様々なイベントを実施しています。映画館が町と一緒に盛り上げる初めての試みとなります。ミニシアターでは滅多に上映できないような名作も上映いたします。

南京町の各店舗の皆様とは過去に数回、当館での上映作品に対して作品宣伝にご協力いただいております。

今回は当館の周年に合わせて南京町をあげて映画を盛り上げていただきます。8月という行楽シーズンで遠方からのお客様の来場も予想されます。映画だけでなく、神戸・南京町の面白さを一緒に知っていただくための絶好の機会となります。映画と美味しい料理で楽しんでいただける1週間です。

上映期間中には、映画の上映だけでなく南京町の有名店とのタイアップを実施予定です。タイアップ特典にはポストカードの配布や、デザート1品プレゼントなど様々ですが、作品に合わせてオリジナルメニューをご用意していただき、上映期間中、販売予定です。本日のプレス説明会ではそちらもお召し上がりいただけます。ご期待ください。

■上映作品のご紹介



・『ドラゴンへの道』

(監督：ブルース・リー/1972年/香港/99分/The Way of The Dragon)

役名/出演者

トン・ロン：ブルース・リー

チャン：ノラ・ミヤオ

ジミー：ユニコーン・チャン

ゴードン：チャック・ノリス

解説・あらすじ

スーパースター“ブルース・リー”主演作。

必殺のダブル・ヌンチャクにコロシムでの死闘

“ジークンドー”の基本的精神を映像化した会心の傑作！

イタリア・ローマの国際空港に降り立った香港人青年トン・ロン。彼はマフィアに立ち退きを迫られている中華料理店の娘、チャンの助っ人にやってきたのだ。物静かなトン・ロンは、はじめこそチャンや店の若者たちにバカにされるが、脅迫にきたゴロツキを手練のカンフーで撃退したことで、評価が一変。トン・ロンと若者たちは団結してマフィアたちに立ち向かうことに。だが、マフィア側はアメリカ人武道家、コルトを送り込んできて…。ブルース・リーが監督・主演・製作・脚本・音楽監修・武術指導の6役をこなした入魂の一作。チャック・ノリスとの対決シーンをはじめ、映画史上屈指の鬼気迫るカンフー・アクションが展開する！

コピーライト

© 2010 Fortune Star Media Limited. All Rights Reserved.



・『幽幻道士(キョンシーズ)』

(監督：チャオ・ツォンシン/1985年/台湾/94分/殭屍小子)

役名/出演者

テンテン：シャドウ・リュウ (劉致好/リュウ・ツーイー)

スイカ頭：劉至翰(リュウ・ツーハン)

チビクロ：陳子強(チェン・ツーチャン)

チビトラ：張台生 (チャン・タイスン)

デッパ：黄國書 (ホァン・グオシュー)

ベビーキョンシー：洪竟原(ホン・イーユエン)

金おじいさん：金塗(キントー)

解説・あらすじ

1987年TBS「月曜ロードショー」でテレビ放映後日本中にキョンシーブームを巻き起こした、大ヒット映画。美少女道士“テンテン”がスクリーンに帰ってくる。もちろん放映版のハチャメチャ吹き替え版での上映!!

大道芸人として放浪を続ける親方は4人の男の子の孤児を連れていた。ある晩、彼らが野宿をしていると近づいているキョンシー隊とその道士。その時に影を踏まれてからというもの親方には不運ばかりが続き、挙句の果てに児童虐待の罪で監獄に入れられてしまう。寄る術を無くした孤児たちの前に現れたのは美少女道士のテンテン。孤児たちは親方の恨みを晴らすため再び現れたキョンシーたちにいたずらを決行する。しかし、それにより、封印を解かれたキョンシーたちは襲いかかり、その戦いの中で親方は命を落としてしまう。親方の死を悲しむ孤児たちを慰めるためにテンテンはこの世とあの世をつなぐ禁術を試みるが、キョンシーが彼らの前に立ち塞がり…。

※日本語吹き替え版での上映となります。

コピーライト

©1985-2017 AT ENTERTAINMENT



・『恋人たちの食卓』

(監督：アン・リー/1994年/台湾/124分/飲食男女)

役名/出演者

チュ氏：ラン・シャン
チアジュン：ヤン・クイメイ
チアチエン：ウーチェンリン
チアニン：ワン・ユーウエン
チンロン：シルヴィア・チャン

解説・あらすじ

第67回アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた台湾の巨匠アン・リー監督による父親三部作の3作品目。台湾に住む父や三姉妹らが繰り広げる恋愛模様を描いたヒューマン・コメディ。100種類以上の料理が映画を彩る。観た後、きっとあなたも美味しい中華料理が食べたくなる。

台北の一流ホテルの名シェフ、チェ氏は男手一つで3人の娘を育ててきた。3人の娘は長女から高校教師、航空会社のキャリアウーマン、大学生と三者三様。そんな彼らが集まるのは毎週日曜日に豪華な食事を囲んでの晩餐会。いつものように食事を囲んでいると大学生の三女が「彼と暮らす、子どもができた」と言い、家を出て行きます。長女、次女も悩める恋に四苦八苦中。三女のできごとをきっかけにそれぞれの恋は大きく動き出します。そして父チェ氏もある秘密を抱えており…。

コピーライトなし

入場料金：

・『ドラゴンへの道』

1500円均一(サービスデーやシニア料金など通常の商品料金適応なし。招待券やスタンプ5つたまったものもご使用不可)

・『幽幻道士(キョンシーズ) デジタルリマスター版』

・『恋人たちの食卓』

一般 1500円

学生(学生全般) 1000円 高校生以上の方は学生証をご提示ください。

シニア(60歳以上) 1100円 年齢が証明できるものをご提示ください。

神戸映画サークル会員 1300円 会員証をご提示ください。

レディースデー 1100円 毎週火曜日(女性のお客様のみ)

メンズデー 1100円 毎週水曜日(男性のお客様のみ)

夫婦50割引 ご夫婦で2200円(ご夫婦どちらかが50歳以上)

※上映時間は現在調整中です。確定次第ご報告いたします。

交通アクセス

- JR・阪神電車「元町」駅西口より、南西へ徒歩6分
- 神戸高速鉄道「花隈」駅東口より南東へ徒歩6分
- 神戸市営地下鉄海岸線「みなと元町」駅2出口より北へ1分

南京町タイアップ参加店舗

- ① 民生 廣東料理店
内容：蒜香 苜菜湯(オリジナルメニュー)
- ② 中華料理 劉家莊
内容：中華ちまき(オリジナルメニュー)
- ③ 群愛茶餐廳
内容：プリンパイ1つプレゼント
- ④ フランス菓子 エストローヤル
内容：300円(税込)以上のお買い上げの方にシュー・ア・ラ・クレーム(190円相当)を1つプレゼント
- ⑤ 老祥記雑貨「月龍」(ムーン・ドラゴン)
内容：映画をご覧になったお客様に「世界の国旗ポストカード」プレゼント(1日10名様限定。絵柄はお選びいただけません)

その他

- ・大同行・台湾タンパオ南京町店含め計8店舗が参加予定

ご利用方法：7月完成予定のタイアップチラシを各店舗でご提示

※その他注意事項は各店舗にお問い合わせください。

関連リンク

南京町

<https://www.nankinmachi.or.jp/>

民生 廣東料理店

<http://www.minsei.net/>

中華料理 劉家莊

<http://www.ryukasou.com/>

元町映画館

<http://www.motoei.com/index.html>



広報用画像

場面写真はご用意できます。ご希望のかたはお問い合わせください。

お問い合わせ 元町映画館：宮本裕也
(メール info@motoei.com)TEL/FAX078-366-2636